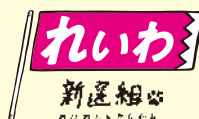


れいわ新選組 わかさとひろの



柏市議会の舞台裏から

令和7年6月 市議会レポート VOL.8

2年前、市から突然「柏中学校区の小中学校を統廃合し1年～9年生の小中一貫教育を行う義務教育学校を設置する」という計画が示されました。柏駅西口の117年もの歴史ある**柏第一小学校**と旭町にある**旭東小学校**を廃校にして、**柏中学校と統合**するもので令和12年4月を開校予定としています。それから市議会では様々な議論がありました。令和6年9月議会では、義務教育学校のメリットしか説明しない市の態度に対し不安を感じた保護者から「**メリットだけでなくデメリットも保護者や地域住民に丁寧に説明してほしい**」という請願が提出され、すべての議員が賛成しました。しかしその後も市が保護者や地域住民から意見を聞く姿勢は見受けられません。

私は、地域の方々がこの計画をどのように捉えているか調査を始めました。お話を聞きした総数は82名。話を聞けば聞くほど、この計画を詳しく知らされていない実態が浮き彫りになり、6月議会の直前ギリギリまで街を歩きヒヤリングを重ねました。そして昔からこの地域で暮らす地主さんや、長年お住まいで暮らしとともに学校を見てきた方々に辿りつき、その想いを踏まえて議会で質問しました。



わかさ 1 問目 0:00 ~
教育長の答弁 8:23 ~
1 問 1 答の質疑 26:52 ~
市長への質問 50:01 ~



今回の一般質問の動画は[こちら](#)↑

学校の統廃合は 柏中学校区の義務教育学校 街の歴史までもなかったことに

柏第一小学校は、地域のかたが土地を寄付してつくられた学校である

柏第一小学校の地域にお住まいの73歳の男性の方から大変貴重なお話を聞くことができました。117年前、**当時ここが千代田村であった頃**、その方のお爺さま（祖父）が、村（市）から小学校を作りたいと相談を受け「教育のためなら」と、先祖代々守ってきた**土地を寄付**したそうです。私が訪問した際は「この計画のことはなんとなく噂で知っていたが本当にそうなのか...」とても悲しそうな顔で話してくれました。「この地域は人口が減ってきているわけでもないのに、なぜ学校を統廃合するのか理由を知りたい」と聞かれました。発端は柏第一小学校の深刻な老朽化であり、現地での建替えは最低でも2年校庭が使えない状況が続き、子どもたちの教育環境を最優先した結果である、という市の考えをお伝えしたところ「市からは何の説明も無い。決まった事のように進められるのは腑に落ちない。祖父の時代から思い出の詰まった母校が、いきなり廃校になると言われても信じ難い」と話していました。そして「**廃校にするなら、土地を返して欲しい**」と。同じようにお爺さま（祖父）が土地を寄付した方が、ほかにもいらっしゃいました。「子どもたちのための学校ができるなら」という想いで、そのことを誇りに思う祖父は、よく自慢げに話してくれたそうです。そして当時の卒業アルバムを見せながら「**廃校になる事に意見を言えなかったなんて、恩師に顔向けできない**」と話していました。このような地域の方々の「**想い**」や「**歴史**」までも、市は無かった事にしてはなりません。**街を歩いて知ったのは、守りたい景観や文化への市民の強い想い**です。引き続き調査と追及を続けます。



柏第一小学校正門

このような意見があり、問題が浮き彫りになりました。

性風俗店が参入してくる？

柏第一小学校の近くに長年住む 50 代のご夫婦から「学校があることで地域の環境が守られている。学校がなくなれば風俗店の進出が心配」と聞き、この不安について柏警察署 生活安全課に確認したところ、「この地域は近隣商業地域にあたり、店舗型の風俗店は建てられない」「学校がなくなることで、無店舗型の性風俗（デリヘル）が参入する可能性は十分ある」との回答でした。こうした動きが治安や地域イメージに影響し、資産価値の低下にもつながる恐れがあります。学校が地域の安全を支えている側面は見逃せません。

地域の祭りは？ 3 校分のスポーツクラブは？

①旭東小学校の校庭では今年で 27 回目を迎える、旭町町会の納涼祭が 2 日間行われます。参加者は約 5300 人という大きなお祭りです。旭東小が廃校になるとお祭りはどうなるのか、と旭町町会の 70 代の区長さんは心配されていました。またグランドゴルフの団体も利用しています。②柏第一小学校では地域のスポーツクラブが 2 団体利用していました。③柏中学校では部活動での利用。柏中学校が義務教育学校になった場合、現在の校庭より 1000 m² 狭くなり、3 校分の利用団体が 1 箇所に集約されることとなります。今後の運用について市からは示されておらず、これまでの利用者すべてが、同じように利用できるとは思えません。

猛スピードで車が走る通学路の安全対策は？

柏中学校の裏門側の道路はスクールゾーンです。にも関わらず信号の無い直線道路のせいか、猛スピードで通り抜ける車が見受けられました。近隣にお住まいの 50 代の方からお聞きしましたが、この道は柏中通りの渋滞を回避するための抜け道に使われることが多いとのことでした。義務教育学校が開校されると小学 1 年生も通います。例えば雨が降った場合は保護者の送迎も想定されます。低学年の児童が安心して登校できる安全対策が必要です。



柏中学校裏門側の道路

市長への質問

地元の方々の賛同は得られていない。理解を得られないまま進めることについて市長はどのように感じているか。計画を白紙に戻してほしい。

市長の答弁

いったい誰に？

老朽化に伴う現地建替は、校庭を潰して仮校舎で全てを用意する必要がある。柏中学校は他の学校の 2 倍の敷地面積を持っているため、この結論になった。

私がお話している中では多くの人たちが賛同している。

義務教育学校のメリットとしての「不登校解消」に異議あり！

義務教育学校における小中一貫教育は、不登校の緩和が期待される極めてメリットの大きい手法である、と市は掲げていますが、私はそうは思いません。中学に上がることが不安で不登校になる児童もいれば、逆に環境がリセットされ、学校に行き始める児童もいます。つまり不登校の要因は様々な事情が絡み合っているため一括りにできないのです。むしろ 1,400 名というマンモス校では集団行動が苦手な児童にとっては抵抗があると考えられますし、9 年間同じ建物（学校）では環境がリセットされず、不登校の解消につながるとは思えません。決してメリットではないと考えられることから、粘り強く市に求めています。

「歩く困りごとの窓口」としてお気軽にご相談ください！

柏市議会議員 わかさ ともひろ
会派：市民サイド
委員会：総務市民委員会、広報委員会



お問い合わせ & わかさともひろを知る

プロフィール

わかさとともひろ (52 歳)
中 1・小 5 の娘と暮らす
シングルファザー

1973 年 秋田県生まれ。柏市花野井在住。

税務署、財務省（旧 大蔵省）、劇団主宰、俳優業、広告代理店の営業マン、森の幼稚園事業、ハウスクリーニング、電気工事（ひとり親方）など、経験した職業は 19 種類。命や人の優しさ、表現することを大切にしています。

☎ 090-1421-9790

わかさとともひろ事務所 柏市花野井 720-177

✉ wakasatomohiro50@gmail.com

「柏市のタケコプターズ」メンバー募集中です！

